

|                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |                      |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------|
| 事業名                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | プチリズムフェス「WASA WASA！」 |
| 【当初計画の事業目的(取組課題)と実施効果】                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                      |
| <p>【事業目的】</p> <p>障がい・経験・年齢・性別、全て関係ないインクルージョン(inclusion)な場で、太鼓を中心とした楽器を鳴らし、リズムの響きを感じながら「音楽×ダンス」を通じて人と関りを持ってもらう。</p> <p>ドラムサークルとコンテンポラリーダンスのファシリテーターがリードし、参加者はリズムとダンスを自由に表現する。</p> <p>参加者はそれぞれのペースで自分の作品づくりを楽しむが、ファシリテーターのリードにより会場全体が一体となる「全員参加型の即興音楽&amp;ダンスサンプル」体験の場を、川崎市内でつくる。</p> <p>その結果、この街には多様な人がいることを感じながら、言葉がなくてもお互いを認め合う方法があることを実感してもらい、川崎では多様な人が暮らしていて、お互いを楽しく認め合える方法があることを知ってもらえるインクルーシブな街づくりに貢献する。</p>                                                                                 |                      |
| <p>【取組課題】</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・本当の意味で「インクルーシブな場」がない</li><li>・大人も子供もまぜこぜで個人を認め合える場がない</li><li>・「誰でもどうぞ」は前提として、障がいがない人が対象になっているイベントが多く、障がいがある方が、安心して自分たちを受け入れてくれると感じられる場がない</li><li>・街に住んでいる人と障がいがある人が楽しみながら関わる機会がない</li><li>・街や人に興味を持つこともしなくなってしまうと、結果的に「興味がない」人が増えることになり、そこに住む人の相互理解も進まなくなるため、お互いを知りあう場がもっと必要</li></ul>                                                                                                                                                     |                      |
| <p>【課題解決手段としてのドラムサークルについて】</p> <p>先の課題に対して、私たちはドラムサークルを手段に選択し、地域に住まう人たちが、障がいの有無に関係なく、人とのつながりや、人と関りをもつことに喜びを感じ、音で表現ができる場を作る。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |                      |
| <p>【課題解決手段としてのコンテンポラリーダンスについて】</p> <p>先の課題に対して、私たちはコンテンポラリーダンスを手段に選択し、地域に住まう人たちが、障がいの有無に関係なく、人とのつながりや、人と関りをもつことに喜びを感じ、身体で表現ができる場を作る。ファシリテーターは、市内を拠点に活動するダンス団体「ダンサンプル」(※注)に依頼し、企画段階から関わっていただき協働で事業を実施する。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                       |                      |
| 【実施結果(成果)】                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |                      |
| <p>▼主催 リズムフェス実行委員会</p> <p>HP <a href="https://www.instagram.com/rhythm_fes_takatsu/">https://www.instagram.com/rhythm_fes_takatsu/</a></p> <p>HP <a href="https://rhythm-fes.jimdosite.com">https://rhythm-fes.jimdosite.com</a></p> <p>▼行事について</p> <p>[プレイベント]</p> <p>タイトル 「誰でもダンス」(ダンサンプル×ドラムサークルのプレイベント)</p> <p>日程 2024 年 11 月 17 日(日)11:00-12:00</p> <p>開場 NEC 玉川事業場ルネッサンスシティ公開空地</p> <p>参加費 無料</p> <p>対象者 川崎市在住の方、親子&amp;障がい児(成人も可)</p> <p>出演者 ダンサンプルファシリテーター 藤平真梨、ドラムサークルファシリテーター 川野めぐみ</p> |                      |

## [本イベント]

タイトル 「プチリズムフェス WASA WASA！」  
日程 2024 年 12 月 27 日(金)  
時間 受付 14:20 開演 15:00 終演 16:00  
会場 川崎市男女共同参画センター(すくらむ 21)  
募集人数 300 名(先着予約制)  
参加費 無料  
対象者 川崎市在住の方、親子&障がい児(成人も可)  
出演者 ドラムサークルファシリテーター 川野めぐみ、ダンスサンプルファシリテーター 藤平真梨  
  
チラシ 8000 部発行

### ▼参加者内訳

申込数(グループ)50 組 うちキャンセル 13 組 ▶実際参加組数 37 組

申込数(個人)167 名 キャンセル 22 名 ▶実際参加人数 140 名

※うち、支援施設より参加者 55 名(うち車いす 10 名、施設付き添い人含む)

### ▼スタッフ人数

31 名(ファシリテーター2 名・イベントコーディネーター2 名含む)

### ▼実施効果

#### 11/17 プレイベント

太鼓を 10 個程度持ち込み、ダンスサンプルの場に参加させていただきました。

A1・A2 のポスターをダンスサンプルののぼりと一緒に掲示し、足を止めてくださる方にチラシをお渡しする事ができました。

ダンスサンプル×ドラムサークルは初めての試みだったのですが、ダンスとドラムの相性がとてもよく、ダンスにつられて叩く、音につられて踊る、という相乗効果が生まれていました。

結果、最初はダンスを目的にいらした方のみだったのが、通りすがりの成人の方々が輪の中に入って一緒に太鼓を叩いてくださったり、遠目に見ていた小学生親子も一緒に叩いてくださったり、次第に人数が増えて笑顔あふれる空間となりました。ダンスサンプルとドラムサークルの融合で“可能になる事”を把握することができたので、本イベント前にプレ開催できたことは、大変意義がありました。

#### ▶11/17 プレイベント動画

[https://www.instagram.com/reel/DCgHpysJxFD/?utm\\_source=ig\\_web\\_copy\\_link&igsh=MzRIODBiNWFIZA==](https://www.instagram.com/reel/DCgHpysJxFD/?utm_source=ig_web_copy_link&igsh=MzRIODBiNWFIZA==)

#### 12/27WASA WASA(本イベント)

昨年ご参加くださった支援施設の方から「車いす席だと弱視の子どもたちにとって見えないところから音が飛んで来るため恐怖を感じる」とご意見をいただいたので、今年は事前にご相談頂く機会を設け、舞台上に寝転んだり補助歩行器などで動けるスペースを設けました。

その他支援施設からご参加くださる方にも事前にヒアリングを実施し、舞台上、最前列、車いす席、後方グループ席にまともにお座り頂けるよう手配致しました。

結果、安心してご参加いただくことができ、障がいの有無に関係なく、みんなで一緒に楽しめる空間ができあがりました。

300 名募集のところ、申込数 169 名、当日キャンセルがあり最終的な参加者は 140 名となりました。

しかし、人数が減った分、大きなサイズのドラムを全員にお渡しすることができ、支援施設から参加してくれ舞台上の子どもたちにも多めに楽器を渡して色々楽しんで貰うことができ、サポートスタッフ約 30 名もしっかり楽器を手に、アンサンブルを楽しむことができました。

最後に「上がりたい人は舞台に上がってね！」と声をかけたところ、沢山の人が壇上にきてくれて、踊る人、叩く人がごちゃまぜに楽しむ、笑顔がいっぱいな空間となりました。

受付スタッフが、参加された保護者さまから「いつも“NO”と言われて我慢を強いてしまうのに、ここでははしゃぎたい子どもたちに対して“スタッフが見守りますから大丈夫ですよ”と声をかけて貰えて、本当にありがたかった」と感謝の言葉を頂いたそうです。

また、歩行器や車いすを見たサポートスタッフの子どもたちが「これは何？座っていいの？」と質問し、「自分で歩く事ができない人のものだから座らないでね」との返事を受けたあと、それらを使って歩行・移動する人たちを見ながら、寄り添うように近づいていた姿がとても印象的でした。

日常的に目にすることが少ないシーンに触れ、様々な人が居ると知ることができたのは、とても良い時間になったのではないかと思います。

▶12/27WASA WASA！動画

[https://www.instagram.com/reel/DFBdRUstUow/?utm\\_source=ig\\_web\\_copy\\_link&igsh=MzRIODBiNWFIZA==](https://www.instagram.com/reel/DFBdRUstUow/?utm_source=ig_web_copy_link&igsh=MzRIODBiNWFIZA==)

## 2023 年スタートアップ事業を踏まえた目標に対する結果

[目標]

昨年度は定員 100 名だったが、今年度は 300 名に増やし、より多くの方に体験していただきたい。

[結果]

申込数 169 名、当日キャンセルにより最終的な参加者は 140 名。

スタートアップ時より参加者・スタッフ数は増え、大変賑やかなイベントになりましたが、前述の通り、学校への紙媒体のチラシ配布ができず、予想よりも周知が難しかったのが無念でした。

[目標]

昨年度はアフリカンダンス鑑賞×ドラムサークル体験だったが、今年度はダンス体験×ドラムサークル体験とし、ノンバーバルコミュニケーションとインクルーシブな場をもっと体験していただきたい。

[結果]

前述の通り、全参加型プログラムだったため、大変自由な「ノンバーバル×インクルーシブ」な場となりました。

▶WASA WASA！動画

[https://www.instagram.com/reel/DFBdRUstUow/?utm\\_source=ig\\_web\\_copy\\_link&igsh=MzRIODBiNWFIZA==](https://www.instagram.com/reel/DFBdRUstUow/?utm_source=ig_web_copy_link&igsh=MzRIODBiNWFIZA==)

## 取組課題に対する結果

◆本当の意味で「インクルーシブな場」がない

→今回のイベントは、誰もジャッジすることがなく、みんながみんなを受け入れ、会場全体が真のインクルーシブとなっていた。

◆大人も子供もまぜこぜで個人を認め合える場がない

→危険な事以外では「ダメ」と言われない空間で、大人も子どもも自由に楽しめる空間だった。

前述の通り、いつもは周りに遠慮して、子どもに「ダメ」と言わなければいけないことが多い保護者様が、ここでは言わなくて良い、自由で良い(即ち自分も自分の子どももそのまます容して楽しむ事ができる)、と喜びの声をくださったり、イベント中、親子一緒に舞台にあがって踊っていた方もたくさんいらしたので、あの時間は「個人を認めながらまぜこぜ遊ぶ空間」になっていたと感じています。

◆「誰でもどうぞ」は前提として、障がいがない人が対象になっているイベントが多く、障がいがある方が、安心して自分たちを受け入れてくれると感じられる場がない

→ヒアリングを行ったことで安心して来て頂ける場をつくることができました。今後も継続致します。

◆街に住んでいる人と障がいがある人が楽しみながら関わる機会がない

→今回参加者 140 名、うち支援施設より参加者 55 名(うち車いす 10 名、施設付き添い人含む)、スタッフ 31 名、171 名が客席、通路、舞台の上など様々な場所で、一体感を共有しながらも自由な形で、楽器を鳴らしたり、ダンスをしながら笑顔で交流することができました。

◆街や人に興味を持つこともなくなってしまふと、結果的に「興味がない」人が増えることになり、そこに住む人の相互理解も進まなくなるため、お互いを知りあう場がもっと必要

→スタッフ 31 名は川崎市以外の千葉・東京など、各地から集まってくれました。何か楽しそう！という気持ちから集まってくれたメンバーですが、障がいのある人たちも一緒にこんな形で楽しめる！ということを知るキッカケになり、「幸せな笑顔に囲まれたことが幸せだったので、今後も関わっていききたい」との感想を多くいただきました。こんな活動があるパラアートや我々リズムフェスや川崎市に興味を持ってくださり「今後も関わりたい」と考える方が増えたのではないかと感じています。

→参加者はリピーターの方も含まれていました。今後も私たちのイベントに参加していただき、回数を重ね、いずれはスタッフのように関わって頂けたら！と夢見ています。そのようなきっかけとなる場を今後も提供したいと考えています。

## 【実際の効果と課題】

### 【継続効果】

昨年よりも支援施設からの参加が多く、施設の方との話し合いを重ね、障がいのある子どもたちのスペースを舞台上に作る、という初の試みに挑戦した。結果的に、障がいの有無に関係なく、みんなで楽しめる空間が実現した。

### 【ドラミング×ダンスの効果】

継続したリズムがある空間にダンスが加わることにより、リラックス効果が生まれ、より自由度が高い空間となった。最終的に大勢が舞台にあがり、奏で、踊り、笑い、笑顔あふれる時間となった。

### 【今後の展望】

今回のイベント結果を SNS などでお伝えすることで「インクルーシブイベント」であることを知ってもらい、次回はより多くの支援施設から参加して貰えるよう努力したい。

開催形式については、今後は少し規模を小さくして複数回開催するなど、今までと違った形にも挑戦していきたい。